



リアライン・コア 使用方法ご確認シート

商品購入日：_____年 _____月 _____日

購入店舗名(またはご紹介者)：_____様

各項目を確認し、✓をご記入ください。

	確認項目	使用者	説明者
1	リアライン・コアは骨盤ユニット(もしくはSIユニット)と胸郭ユニットの2台1セットです。		
2	本体前面にある4つのラチェットは、ベルトの張力を調整するためのものです。		
3	認定者(関節運動指導士)、医療資格者、もしくは使用者自身のみがラチェット操作を行うことができます。		
4	不快感や痛みのない範囲内でベルトを締めます。		
5	本体前面の着脱レバーは、本体を取り外すときに押すためのボタンです。		
6	取扱説明書を熟読し、その後大切に保管します。		
7	商品が破損した場合、ベルトの引き出しがスムーズではなくなった場合、速やかに購入店舗もしくはGLABに報告します。		
8	他者にリアライン・コアの転売、貸し出し、または譲渡は禁止されています。		
9	お知り合いがリアライン・コアの使用・購入を希望される場合は、その旨をGLABに連絡します。		
10	使用法や効果に疑問が生じた場合は株式会社GLABに問い合わせます。		

	安全な使用法	使用者	説明者
1	リアライン・コアの使用法を「指導」できるのは、日本健康予防医学会が認定した関節運動指導士のみです。		
2	以下に記載する禁忌・禁止事項に該当する方に対する使用は禁止されています。 ・骨粗鬆症または60歳以上の人 ・急性の肝機能障害の人、ウイルス性肝炎の活動期である人 ・糖尿病および重篤な合併症(網膜症・腎症)がある人 ・その他、医師が不適当とみなした人		
3	リアライン・コアは、1回の連続使用につき10分間が上限です。		
4	リアライン・コアは、1日に30分(10分以内 X 3セット)が上限です。		
5	リアライン・コア装着時に、ボールを使うスポーツの練習(ゴルフスイングや投球など)の素早い動き、ジャンプなど反動を使う瞬発的な動作を行うことを禁止します。		
6	リアライン・コアの使用中に痛みや不快感が生じた場合、直ちに本体を取り外し、使用を中止します。		
7	リアライン・コアの使用中に痛みや不快感が生じた場合、3日間は高強度の運動を中止します。		
8	リアライン・コアの使用者は、危険性に十分に配慮しつつ、「自己責任」で使用します。		

	装着方法	使用者	説明者
1	骨盤ユニットは、ロゴが上前腸骨棘(骨盤の前の突起)に一致するように装着します。		
2	骨盤ユニットのベルトは、4本を均等に、痛みが生じない範囲でできるだけ強く締めます。		
3	胸郭ユニットの上端と胸骨下端との間には5cmの距離を確保します。		
4	胸郭ユニットのベルトは、下のベルトを呼吸が苦しくならない程度とします。上のベルトは多少緩んでいる状態とします。		
5	息苦しさ、めまい、脚のしびれ、痛みなどが生じた場合は直ちに外します。		

リアライン・コアを使用されるお客様用 ご同意の署名

リアライン・コアの使用法やリスクに関し、担当者の指導を受け十分に理解致しました。骨盤や胸郭に力を加える事は危険を伴う事を理解し、安全に十分配慮して使用致します。またその使用によって生じた不利益に対して、私自身が責任を負います。

日付： _____ 署名： _____

ご住所： _____

電話番号： _____ 電子メール： _____

※リアライン・コア発売元の株式会社GLABは、リアライン・コアのすべてのユーザー様の基本情報を保管し、資格認定制度や賠償保険制度等のサービスを案内させていただきます。ご連絡先は、個人情報保護法に沿って弊社にて厳重に管理いたします。

ご説明担当者様

すべての項目を説明し終え、お客様のご理解を得ました。

日付： _____ 署名： _____